

自己点検・評価シート（令和7年度） （全学組織・部局）

目 次

I 教育課程に関すること

01 全学組織（全学教育機構）	．．．．．	P 1
02 部局	・ ・ ・ ・ ・	
	(人文社会科学部) ．．．．．	P 5
	(教育学部) ．．．．．	P10
	(理工学部) ．．．．．	P15
	(医学部) ．．．．．	P21
	(農林海洋科学部) ．．．．．	P26
	(地域協働学部) ．．．．．	P31
	(人文社会科学専攻) ．．．．．	P36
	(理工学専攻) ．．．．．	P41
	(医科学専攻) ．．．．．	P46
	(看護学専攻) ．．．．．	P51
	(農林海洋科学専攻) ．．．．．	P56
	(地域協働学専攻) ．．．．．	P61
	(スポーツ・芸術文化共創専攻) ．．．．	P66
	(土佐さがけプログラム（修士）) ．．	P71
	(教職実践高度化専攻) ．．．．．	P76
	(応用自然科学専攻) ．．．．．	P82
	(医学専攻) ．．．．．	P87
	(黒潮圏総合科学専攻) ．．．．．	P92
	(学び創造センター) ．．．．．	P97
	(データサイエンスセンター) ．．．．	P102
	(教師教育センター) ．．．．．	P107
	(共通教育実施委員会) ．．．．．	P113

II 学生支援に関すること

01 全学組織（全学教育機構）	．．．．．	P118
02 部局	・ ・ ・ ・ ・	
	(人文社会科学部) ．．．．．	P123
	(教育学部) ．．．．．	P127
	(理工学部) ．．．．．	P131
	(医学部) ．．．．．	P135
	(農林海洋科学部) ．．．．．	P138
	(地域協働学部) ．．．．．	P141
	(人文社会科学専攻) ．．．．．	P144
	(理工学専攻) ．．．．．	P147
	(医科学専攻) ．．．．．	P151
	(看護学専攻) ．．．．．	P154
	(農林海洋科学専攻) ．．．．．	P157
	(地域協働学専攻) ．．．．．	P160
	(スポーツ・芸術文化共創専攻) ．．．．	P163
	(土佐さがけプログラム（修士）) ．．	P167
	(教職実践高度化専攻) ．．．．．	P170
	(応用自然科学専攻) ．．．．．	P174
	(医学専攻) ．．．．．	P178
	(黒潮圏総合科学専攻) ．．．．．	P181
	(学び創造センター) ．．．．．	P185
	(グローバル教育支援センター) ．．．．	P189
	(希望創発センター) ．．．．．	P192
	(保健管理センター) ．．．．．	P196

III 学生受入に関すること

01 全学組織（入試企画実施機構・大学院入学試験委員会）・・・・・・・・・・P199

02 部局・・	(人文社会科学部)・・・・・・・・・・P206	(看護学専攻)・・・・・・・・・・P242
	(教育学部)・・・・・・・・・・P210	(農林海洋科学専攻)・・・・・・・・・・P246
	(理工学部)・・・・・・・・・・P214	(地域協働学専攻)・・・・・・・・・・P250
	(医学部)・・・・・・・・・・P218	(スポーツ・芸術文化共創専攻)・・・・・・・・・・P254
	(農林海洋科学部)・・・・・・・・・・P222	(教職実践高度化専攻)・・・・・・・・・・P259
	(地域協働学部)・・・・・・・・・・P226	(応用自然科学専攻)・・・・・・・・・・P263
	(人文社会科学専攻)・・・・・・・・・・P230	(医学専攻)・・・・・・・・・・P267
	(理工学専攻)・・・・・・・・・・P234	(黒潮圏総合科学専攻)・・・・・・・・・・P271
	(医科学専攻)・・・・・・・・・・P238	(学び創造センター)・・・・・・・・・・P275

IV 施設整備に関すること

01 全学組織（全学財務委員会）・・・・・・・・・・P279

V 地域連携に関すること

01 全学組織（次世代地域創造センター）・・・・・・・・・・P282

VI 研究に関すること

01 全学組織（研究推進戦略委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P286

02 部局・・	(人文社会科学部門)・・・・・・・・・・ P289	(黒潮圏科学部門)・・・・・・・・・・ P322
	(教育学部門)・・・・・・・・・・ P292	(地域協働教育学部門)・・・・・・・・・・ P325
	(理工学部門)・・・・・・・・・・ P295	(生命環境医学部門)・・・・・・・・・・ P328
	(農学部門)・・・・・・・・・・ P298	(複合領域科学部門)・・・・・・・・・・ P331
	(基礎医学部門)・・・・・・・・・・ P301	(総合研究センター)・・・・・・・・・・ P334
	(連携医学部門)・・・・・・・・・・ P310	(防災推進センター)・・・・・・・・・・ P337
	(臨床医学部門)・・・・・・・・・・ P313	(I o P 共創センター)・・・・・・・・・・ P340
	(医学教育部門)・・・・・・・・・・ P316	(MEDi センター)・・・・・・・・・・ P343
	(看護学部門)・・・・・・・・・・ P319	(海洋コア国際研究所)・・・・・・・・・・ P346

VII 図書館及びICTに関すること

01 全学組織（学術情報基盤図書館）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P349

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-1-4	部局が学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導方法が採用されているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-5	部局が、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援を行っているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-6	部局が教育課程方針に則して、公正な成績評価を厳格かつ客観的に実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-7	部局が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、公正な卒業（修了）判定を実施しているか。	・部局の自己点検・評価シート	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある
1-1-8	部局において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られているか。	・部局の自己点検・評価シート ・2024（令和6）年度標準修業年限内卒業（修了）率・標準修業年限×1.5年内卒業（修了）率 ・R6 就職等進路状況	・部局の自己点検・評価シート	■適切である □改善を要する事項がある

1-1-9	関係者（学生、卒業生、卒業生の主な雇用者等）からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	・部局の自己点検・評価シート	・意見聴取の実施時期、内容等の一覧	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	--	----------------	-------------------	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	学び創造センターの実施する調査・アセスメントの結果を、在学中の学習成果などと結び付け、多様な視点で分析できるようB I ツールで可視化する。	1－1－9	令和7年度中に、基本的な教学データに関して、B I ツールでの可視化を整備する。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育実習校に向けた、教育実習における合理的配慮ハンドブックの作成 教育実習において、実習校に向けた合理的配慮の具体的な方法を示したもので、学生のニーズに応じた教育実習の履修の質の確保と学生のニーズに応じた事前相談の具体化に資するものになった。(本取り組みは、教育学部、教師教育センター、学び創造センターとの共同事業である)	1－1－5	【新規】
2	教師教育センターにおいて、シリーズ講演会を実施した(2025年3月6日、7日)。次年度4月からの教員就職が決まっている4年生を主たる対象として、本学卒業生現職教員やクリエイター作家、高知県教育委員会などを講師として招き、「教職1年目の4月にどう臨むのか」、「教材研究の具体的なプロセスとはどういうものか」、「現場で役立つ漫画遊び」、「さまざまな教職キャリア」などの講演会・ワークショップを開催した。	1－1－5	【新規】
3	共通教育において、一部の希望者が履修していた「高知大学リテラシーレベル数理・データサイエンス教育プログラム」を2科目構成に再編し令和6年度入学生より全学必修化した。従前の必修科目「情報処理」より1科目	1－1－9	【新規】

	増となったが、令和6年度のプログラム修了者は1年生の9割を超える1032名であった。		
--	--	--	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	認証評価別紙様式6－4－4	・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	認証評価別紙様式 6 - 5 - 3	・ 認証評価別紙様式 6 - 5 - 3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 2024 年度成績評価分布分析 高知大学における G P A に関する要項	・ 成績評価の分布表 ・ 成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・ G P A 制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	入学・卒業に関する審議委員会規則 入学・卒業に関する審議委員会の議事録及び判定資料、教授会の議事録 高知大学南溟会賞 人文社会科学部長奨励賞	・ 教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・ 学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・ 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5 年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R6 学部-就職等進路状況（R7.5.1 現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	「2024 年度 人文社会科学部卒業時アンケート」、同集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	令和6年度高知大学卒業生調査（学び創造センター実施） 人文社会科学部 卒業生アンケート様式	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学人文社会科学部ステークホルダーとの協議会 就職先調査（学び創造センター実施） 高知大学人文社会科学部 卒業生勤務先アンケート様式	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	優秀卒業論文を評価する取り組みとして、高知大学南溟会賞ならびに人文社会科学部長奨励賞を設置している。	1－2－23	【継続】
2	多様な文化や価値観を理解し多様な人々と交流できる人物を養成することを目的に、令和4年度から全学の学生を対象とした「多文化交流コーディネーター養成プログラム」を運用している。	1－2－8	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	教育上主要と認める授業科目 (別紙様式6-4-4)	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	令和6年度教育学部履修案内P13 オリエンテーション実施計画 (学務委員会資料) 認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	令和6年度教育学部履修案内P13 認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1－2－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	令和6年度教育学部履修案内 P2, 35－36, 97－107 認証評価別紙様式 6-5-3	・認証評価別紙様式 6－5－3	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2024年度成績評価分布分析 高知大学における GPA に関する要項および授業科目の履修登録単位の上限に関する規則 履修案内	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	教授会の議事録及び判定資料	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2024（令和6）年度 標準修業年限内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和6年度 学部卒業生就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	e-ポートフォリオ教育学部かつをくんアンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	令和6年度高知大学卒業生調査（学び創造センター実施）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知市校長会との懇談報告書	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育実習校に向けた、教育実習における合理的配慮ハンドブックの作成 教育実習において、実習校に向けた合理的配慮の具体的な方法を示したもので、学生のニーズに応じた教育実習の履修の質の確保と学生のニーズに応じた事前相談の具体化に資するものになった。(本取り組みは、教師教育センター、学び創造センターとの共同事業である)	1－2－14	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	理工学部シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	理工学部シラバス (理工)6-4-4_教育上主要と認める授業科目	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6-5-1（理工学部）履修指導の実施状況	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2（理工学部）学習相談の実施状況	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3（理工学部）社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 2024 年度理工学部成績評価分布 成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 令和 7 年度第 2 回理工学部内部質保証委員会議事要録 (R7. 5. 12) G P A 制度の目的と実施状況（成績優秀者判定） 高知大学における GPA に関する要項 第 6 回理工学部入学及び卒業に関する委員会議事要録 (R6. 9. 4) 第 1 4 回理工学部入学及び卒業に関する委員会議事要録 (R7. 3. 21)	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・G P A 制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施して	高知大学理工学部入学及び卒業に関する委員会規則	・教授会等での審議状況等の資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	いるか。	卒業研究成績評価基準(理工学部用)	〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	
1-2-24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-25_R6 学部-就職等進路状況(R7.5.1現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部	令和6年度理工学部卒業予定者アンケート	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調	■適切である □改善を要する事項がある

	局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	（理工）R2 卒業生アンケート調査結果（第6回教育ファシリテーター会議資料） 関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 令和6年度第13回理工学部学務委員会議事要録(R6.11.11)	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	後援会資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス ・医学部学生の手引 ・医学科カリキュラムガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバス、学生便覧等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・時間割・基本情報(キャンパスプラン) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学教育創造センター ・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-1 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学教育創造センター ・アドバイザー教員制度 ・オフィスアワー 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-2 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内・学外臨床実習（医） ・学内・学外実習（看） ・令和6年度キャリア教育に関する取組報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・学務委員会及び教授会資料 ・医学部学生の手引 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学科会議、学務委員会及び教授会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度標準修業年限内卒業率及び標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度学部卒業者就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和5年度卒業予定者アンケート結果（医学科）*R6実施済み ・授業評価アンケート（看護学科）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・令和6年度卒業生調査結果 ・令和5年度卒業生アンケート調査結果（卒後3年目）（医学科）*R6実施済み	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度（臨床研修病院）指導医による研修医のパフォーマンス評価調査結果（医学科） *R6実施済み ・医学部附属病院看護部との意見交換（看護学科） ・就職先からの近況報告書（看護学科） 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	シラバス 教員活動の記録・評価システムデータ	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	オリエンテーション アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	オフィスアワー制度 シラバス	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	高知大学におけるキャリア教育の基本方針キャリア教育・キャリア形成支援改善・充実計画	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 授業科目における成績評価分布の公表について（大学 HP） 高知大学における GPA に関する要項 農林海洋科学部における公正な成績評価の実施に関する申合せ 農林海洋科学部における履修登録単位の上限及び成績優秀者に関する要項 成績優秀判定を行った学務委員会議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	入卒審・教授会の議事録	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2024（令和6）年度標準修業年限内卒業（修了）率、2024（令和6）年度標準修業年限×1.5年内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和6年度学部卒業生就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業時アンケートの集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	卒業生アンケートの集計結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	卒業生就職先アンケートの調査結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・ 認証評価別紙様式 6-5-3	・ 認証評価別紙様式 6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・ 成績評価の分布表 ・ 成績評価分布等のデータを確認した地域協働学部教務委員会の議事要録 ・ GPA 制度の目的と実施状況についてわかる履修案内の該当ページ	・ 成績評価の分布表 ・ 成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・ GPA 制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・ 高知大学地域協働学部入学・卒業判定等に関する委員会及び教授会議事要録	・ 教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・ 学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・ 学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5 年内卒業率	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 1-2-25_R6 学部-就職等進路状況（R7. 5. 1 現在）	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 2	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・ 地域協働学部卒業時アンケート結果	・ 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・ 令和 6 年度高知大学卒業生アンケート調査（学び創造センター）	・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■ 適切である □ 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和5年度高知大学卒業生の就職先調査(学び創造センター)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	認証評価別紙様式6－4－4	・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－1	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	認証評価別紙様式6－5－2	・認証評価別紙様式6－5－2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2024年度人文社会科学専攻成績評価分析 高知大学におけるGPAに関する要項 修論中間発表会チラシ・修論発表会チラシ	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	人文社会科学専攻 入学・修了認定等に関する審議委員会規則 人文社会科学専攻学位審査基準 人文社会科学専攻 入学・修了認定等に関する審議委員会の議事録及び判定資料、専攻会議の議事録 高知大学南溟会賞 人文社会科学専攻長奨励賞	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5 年内卒業率	・認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	R6 総合大学院修士-就職等進路状況（R7. 5. 1 現在）	・認証評価別紙様式 6 - 8 - 2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	「2024 年度人文社会科学専攻アンケート」、同集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	人文社会科学専攻 修了生アンケート様式	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学大学院人文社会科学専攻 修了生勤務先アンケート様式	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	一般公開の修士論文中間発表会と修士論文発表会という二度の発表会を通じて、修士論文の厳格な評価を実施している。	1－2－18	【継続】
2	優秀修士論文を評価する取り組みとして、高知大学南溟会賞ならびに人文社会科学専攻長奨励賞を設置している。	1－2－23	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	理工学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	理工学専攻シラバス 認証評価別紙様式6-4-4	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6-5-1_(00)履修指導の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6-5-2_(00)学習相談の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3_(00)社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2024年度理工学専攻成績評価分布 理工学専攻内部質保証委員会内規 令和7年度第1回理工学専攻内部質保証委員会議事要録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	高知大学学則 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則 学位論文審査基準 学位論文審査等実施要項 2025年3月修了	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-25_R6 総合大学院修士-就職等進路状況（R7.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	2024（R6）年度理工学専攻修了予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	修了3年目（2022年度修了）アンケート	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了3年目(2022年度修了)アンケート 後援会資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・履修ガイド ・長期履修学生規則、医科学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・シラバス（オフィスアワー記載有） ・医科学専攻規則第3条 ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・研究者と診療の科学 医学を学んでいない学習者が、医学の学問的体系の礎となる臨床を理解し、医学研究に対するモチベーションを高めるための科目 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医科学専攻成績分布表（全学期） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医科学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度標準修業年限内修了率及び標準修業年限×1.5年内修了率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度大学院修了者就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度医科学専攻修了時アンケート集計報告	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・令和6年度医科学専攻修了後アンケート集計報告	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度医科学専攻就職先アンケート集計報告	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・履修ガイド (P. 39) ・長期履修学生規則、看護学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・シラバス (オフィスアワー記載有) ・看護学専攻規則第3条 ・履修ガイド (P. 39)	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・助産学実習Ⅰ・Ⅱ ・地域助産学実習 （助産師国家試験受験資格を得るために必要な実習科目で、実際のお産の現場での実習等を通じて職業観を身につける。）	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・看護学専攻成績分布表 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度標準修業年限内修了率及び標準修業年限×1.5年内修了率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度看護学専攻修了者就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度看護学専攻修了時アンケート集計報告	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・令和6年度看護学専攻修了生アンケート集計報告（看護学専攻会議）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度看護学専攻就職先アンケート集計報告（看護学専攻会議）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	農林海洋科学専攻ホームページ 教育活動の記録・評価システムデータ (教育上主要と認める授業科目：専攻共通科目及びコース必修科目 14/14 科目)	・認証評価別紙様式 6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	オリエンテーション 指導教員制度 研究指導計画書 研究指導報告書	・認証評価別紙様式 6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	オフィスアワー制度 シラバス	・認証評価別紙様式 6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	高知大学におけるキャリア開発の基本方針 IoP 連携プログラム（大学院特別プログラム）の開設	・認証評価別紙様式 6 - 5 - 3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価の分布表 高知大学大学院成績評価基準 専攻学務委員会議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	入修審・専攻会議議事録 農林海洋科学専攻学位論文審査及び最終試験実施要項 農林海洋科学専攻学位審査基準	・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	2024（令和6）年度標準年限内卒業（修了）率、2024（令和6）年度標準修業年限×1.5年内卒業（修了）率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	令和6年度総合人間自然科学研究科（修士課程）修了者就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了時アンケート結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	修了生アンケート結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生就職先アンケート結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・ シラバス	・ シラバス、学生便覧等	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・ 認証評価別紙様式6－4－4（教育上主要と認める科目：専攻共通科目、専攻ゼミナール科目）	・ 認証評価別紙様式6－4－4 ・ 教員活動の記録・評価システムデータ	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・ 認証評価別紙様式6－5－1（オリエンテーション）	・ 認証評価別紙様式6－5－1	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・ 認証評価別紙様式6－5－2（オフィスアワーの設定）	・ 認証評価別紙様式6－5－2	■ 適切である □ 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3（「デザインシンキング演習」の開講）	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを確認する専攻教務委員会議事要録（第2回）	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	・地域協働学専攻入学・修了認定等に関する審議委員会内規 ・地域協働学専攻学位論文審査及び最終試験に関する内規 ・地域協働学専攻学位審査基準	・教授会等での審議状況等の資料 （以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5 年内卒業率	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 1-2-25_R6 総合大学院修士-就職等進路状況（R7.5.1 現在）	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・ 修了予定者アンケート結果	・ 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	対象外（第1期生：令和3年度修了のため）	・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	対象外（第1期生：令和3年度修了のため）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス 学生便覧	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・スポーツ・芸術文化共創専攻ガイドブック ・教員活動の記録 ・評価システムデータ	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1 ・スポーツ・芸術文化共創専攻ガイドブック ・令和6年度院生指導体制一覧	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・学生支援計画 ・学生便覧	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 ・就職支援計画 ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-3 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・スポーツ・芸術文化共創専攻学務委員会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・必須科目6科目全て、専任の教授・准教授が担当している。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・学生便覧（1-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・学生便覧（1-2-[14]アドバイザー教員）	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・キャリア教育・キャリア形成支援 改善・充実計画	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・成績評価の分布表	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・TSP 運営委員会資料(修了判定資料) ・高知大学土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース(修士課程)学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース学位論文審査及び最終試験実施要項	・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・1-2-25_R6 総合大学院修士-就職等進路状況(R7.5.1現在)	・認証評価別紙様式6-8-2	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業(修了)時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・TSP 修了予定者アンケート結果	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・修了生アンケート(理工学専攻と合同実施)	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、イ	■適切である □改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・TSP運営委員会（就職先調査検証）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・学生便覧等	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教職実践高度化専攻ガイドブック ・教員活動の記録 ・評価システムデータ	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-1 ・教職実践高度化専攻ガイドブック ・令和6年度院生指導体制一覧	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・認証評価別紙様式6-5-2 ・学生支援計画 ・学生便覧	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6 - 5 - 3 ・就職支援計画 ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6 - 5 - 3 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・教職実践高度化専攻会議資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻会議資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-1 ・教職実践高度化専攻ガイドブック ・教職実践高度化専攻会議資料 	・認証評価別紙様式6-8-1	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-8-2 ・就職支援委員会資料 ・教職実践高度化専攻会議資料 	・認証評価別紙様式6-8-2	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・修了予定者アンケート ・授業評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・高知大学教職大学院連携協議会資料 ・高知県・市町村教育委員会アンケート（皿鉢ゼミ参会者アンケート）	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	教育実践研究の課題や成果発表の場として、年2回「土佐の皿鉢ゼミ」を開催している。「土佐の皿鉢ゼミ」では、教育実習校の指導教員、及び高知縣市町村の教育委員会等、大学内外の教育関係者の参加を得て、院生の教育実践研究を多様な視点や専門的視座に基づいて研究協議を行っている。対面及びオンライン会議システムのハイブリッド形式で実施し、研究を深めることができた。皿鉢ゼミ参加者は8月が約150名、冬は約130名であった。	1－2－8	【継続】

2	院生一人に対して主指導教員 1 名、副指導教員 2 名の 3 名体制で院生の指導、助言、相談を行っている。	1－2－1 3 1－2－1 4	【継続】
3	修了予定者全員に 2 月にアンケートを実施している。	1－2－2 6	【継続】
3	修了生にアンケートを実施している。加えて、教職実践高度化専攻ニューズレターを発行し、修了生の活躍状況の特集を組んでいる。それらから、修了生の大学院における優れた学習成果が認められる。	1－2－2 7	【継続】
4	「土佐の皿鉢ゼミ」（夏・冬 2 回開催）に参加した教育委員会関係者にアンケートを実施している。アンケートでは、「高知県の教育課題と結びつくものであった」に対して夏は 100.0%、冬は 98.5%であった。加えて、高知県教育委員会が修了生に対して独自に意見聴取を行い、学習成果を分析している。その結果に基づいて、高知大学教職大学院連携協議会において修了生の学習成果を評価し、優れた成果が認められた。	1－2－2 8	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	応用自然科学専攻シラバス	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	応用自然科学専攻シラバス 認証評価別紙様式6－4－4	・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	6－5－1_(00)履修指導の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6－5－1	■適切である □改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	6－5－2_(00)学習相談の実施状況（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6－5－2	■適切である □改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	6-5-3_(00)社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（理工学・応用自然科学）	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	2024年度応用自然科学専攻成績評価分布 応用自然科学専攻内部質保証委員会内規 令和7年度第1回応用自然科学専攻内部質保証委員会議事要録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	高知大学学則 高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程 応用自然科学専攻会議規則 学位論文審査基準 学位論文審査等実施要項 2025年3月修了	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-24_R6 標準修業年限内卒業率・標準修業年限×1.5年内卒業率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	1-2-25_R5 総合大学院博士-就職等進路状況（R7.5.1現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生インタビュー（応用自然科学専攻パンフレット）	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	修了生インタビュー（理工学部案内）	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	修了生インタビュー（応用自然科学専攻パンフレット） 後援会資料	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・シラバス ・履修ガイド	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・シラバス ・履修ガイド	・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・シラバス ・医学専攻規則第4条 ・長期履修学生規則、医学専攻における長期履修学生の取扱	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・シラバス（オフィスアワー記載有） ・医学専攻規則第4条	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

1 - 2 - 15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別研究（数名を除き、大半が職業（医師・薬剤師・医療職員等）を有しているため具体的な取組はないが、特別研究科目が必修科目として開設されており、国際的学術誌にその成果を公表することとなっている） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6 - 5 - 3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 ・医学専攻成績分布表（全学期） 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専攻会議での学位審査資料 ・学位論文審査一覧表 	<ul style="list-style-type: none"> ・教授会等での審議状況等の資料（以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ） ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			考方法が確認できる資料	
1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度標準修業年限×1.5年内修了率	・認証評価別紙様式6-8-1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・令和6年度大学院修了者就職等進路状況（令和7年5月1日現在）	・認証評価別紙様式6-8-2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和5年度医学専攻修了時アンケート集計報告	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度医学専攻修了後アンケート集計報告	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・令和6年度医学専攻就職先アンケート集計報告	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				□その他 ()
--	--	--	--	-------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・ シラバス	・ シラバス、学生便覧等	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。	・ 認証評価別紙様式6-4-4	・ 認証評価別紙様式6-4-4 ・ 教員活動の記録・評価システムデータ	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・ 認証評価別紙様式6-5-1	・ 認証評価別紙様式6-5-1	■ 適切である □ 改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・ 認証評価別紙様式6-5-2	・ 認証評価別紙様式6-5-2	■ 適切である □ 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・認証評価別紙様式6-5-3	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・2024年度成績分布 ・令和7年度第1回教務委員会審議結果 ・令和7年度第1回黒潮圏総合科学専攻会議議事録	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。	・高知大学大学院総合人間自然科学研究科(博士課程)黒潮圏総合科学専攻学位審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項 ・「高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程黒潮圏総合科学専攻学位論文審査等に関する実施要項」取扱い申合せ ・令和6年度第14回黒潮圏総合科学専攻会議(拡大)議事要録	・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 1	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 2	・ 認証評価別紙様式 6 - 8 - 2	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・ 学習進捗上報告書 DP 達成度評価集計	・ 学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	・ 黒潮圏総合科学専攻修了生アンケート集計結果（2024 年度実施）	・ 卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	・黒潮圏総合科学専攻就職先ヒアリング調査報告書(2024年度実施)	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項(全学組織が行う部局に対する改善指示を含む)

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。		・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－2－15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。		・認証評価別紙様式6－5－3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。		・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6-8-2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	高知大学での学びと学生生活に関する調査 2024 集計結果 セルフ・アセスメント集計結果	・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び	令和6年度卒業生調査集計結果	・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。	令和5年度高知大学の就職先調査結果	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	学び創造センター学びの質保証ユニットHP 令和6年度学び創造センター活動報告	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	学び創造センターの実施する調査・アセスメントの結果を、在学中の学習成果などと結び付け、多様な視点で分析できるよう B I ツールで可視化する。	1－2－26 1－2－27	令和7年度中に、基本的な教学データに関して、B I ツールでの可視化を整備する。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。		・シラバス、学生便覧等	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。		・認証評価別紙様式6-5-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。		・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1－2－24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6－8－1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6－8－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		ンタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度データサイエンスセンター年次報告 ・共通教育履修案内 ・リテラシーレベル修了認定資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	共通教育において、一部の希望者が履修していた「高知大学リテラシーレベル数理・データサイエンス教育プログラム」を2科目構成に再編し令和6年度入学生より全学必修化した。従前の必修科目「情報処理」より1科目増となったが、令和6年度のプログラム修了者は1年生の9割を超える1032名であった。	1－2－30	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1-2-8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	・教職実践演習実施専門部会（メール会議）結果（備考：シラバス、実施形態などを審議） ・高知 CST 養成プログラム履修案内（令和6年度受講生用）	・シラバス、学生便覧等	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6-4-4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある
1-2-13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。	・教職課程ハンドブック ・教育実習における合理的配慮ハンドブック	・認証評価別紙様式6-5-1	■適切である □改善を要する事項がある
1-2-14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。	・教師教育センター運営戦略室会議議事録（備考：現職教員による模擬授業指導） ・令和6年度高知 CST 養成・育成事業 業務成果報告書	・認証評価別紙様式6-5-2	■適切である □改善を要する事項がある

		・教育実習における合理的配慮 ハンドブック		
1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。	・教職実践演習アンケート	・認証評価別紙様式6-5-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	・全学教職委員会が開講する教育実習・養護実習の成績評価について ・全学教職委員会が開講する介護等体験の成績評価について ・全学教職委員会（メール会議）結果（備考：成績確認および認定）	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業（修了）要件（学位論文審査基準を含む。）に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での審議状況等の資料 〈以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ〉 ・学位論文（特定課題研究の成果を含む。）に係る評価基準、審査手続き等	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	
1－2－24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6－8－1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6－8－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	・令和6年度教師教育センター活動報告	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	<ul style="list-style-type: none"> ・シリーズ講演会の実施（2025年3月6日、7日） <p>次年度4月からの教員就職が決まっている4年生を主たる対象として、本学卒業生現職教員やクリエイター作家、高知県教育委員会などを講師として招き、「教職1年目の4月にどう臨むのか」、「教材研究の具体的なプロセスとはどういうものか」、「現場で役立つ漫画遊び」、「さまざまな教職キャリア」などの講演会・ワークショップを開催した。</p>	1-2-15	【新規】
2	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習校に向けた、教育実習における合理的配慮ハンドブックの作成 <p>学外で行う教育実習において、実習校に向けた合理的配慮の具体的な方法を示したもので、学生のニーズに応じた教育実習の履修の質の確保と学生のニーズに応じた事前相談の具体化に資するものになった。（本取り組みは、教師教育センターを中心に、教育学部、学び創造センターとの共同事業である）</p>	1-2-13 1-2-14	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

1 教育課程に関すること

1－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
1－2－8	適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。	シラバス	・シラバス、学生便覧等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－9	教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。		・認証評価別紙様式6－4－4 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－13	学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1－2－14	学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われているか。		・認証評価別紙様式6－5－2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1-2-15	社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。		・認証評価別紙様式6-5-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-18	成績評価基準にのっとり各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。	成績評価分布分析報告書	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-23	卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文審査基準を含む。)に則して組織的に実施しているか。		・教授会等での審議状況等の資料 (以下は専門職学位課程を除く大学院課程のみ) ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

1 - 2 - 24	標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6 - 8 - 1	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 25	就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則して適正な状況にあるか。		・認証評価別紙様式6 - 8 - 2	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 26	卒業（修了）時の学生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・学生からの意見聴取（学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1 - 2 - 27	卒業（修了）後一定期間の就業経験等を経た卒業（修了）生からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び		・卒業（修了）後、一定年限を経過した卒業（修了）生についての意見聴取（アンケート、懇談会、イ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	
1-2-28	就職先等からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果において、大学及び部局の目的並びに学位授与方針に則した学習成果が得られていることが確認できるか。		・就職先や進学先等の関係者への意見聴取（アンケート、懇談会、インタビュー等）の概要及びその結果が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
1-2-30	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	共通教育活動報告書	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-1-5	学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2-1-5-01_認証評価別紙様式4-2-2（課外活動に係る支援状況一覧） ・2-1-5-02_学生便覧 P51～P55 ・2-1-5-03_令和6年度第1回～第2回学生リーダーシップセミナー開催 ・2-1-5-04_Giving Campaign 2024 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部等の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-2 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-1-7	学生に対する経済面での援助を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・2-1-7-01_認証評価別紙様式4-2-5（経済的支援の整備状況、利用実績一覧） ・2-1-7-02_学生便覧 P39～P42、P59～P60（奨学金窓口・奨学金制度） ・2-1-7-03_奨学金制度_日本学生支援機構（大学HP） ・2-1-7-04_奨学金制度_高知大学独自の奨学金制度（大学HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式4-2-5 ・奨学金の制度やその利用実績が確認できる資料 ・入学料、授業料免除の基準や実施状況が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・2-1-7-05_その他の奨学金情報（大学 HP） ・2-1-7-06_KULAS お知らせ_奨学金 ・2-1-7-07_学生統計要覧（日本学生支援機構奨学金等抜粋） ・2-1-7-08_学生統計要覧（大学独自の奨学金抜粋） ・2-1-7-09_高知大学地方創生人材育成基金奨学金規則 ・2-1-7-10_高知大学修学支援基金奨学金規則 ・2-1-7-11_高知大学池知奨学金規則 ・2-1-7-12_高知大学医学部岡豊奨学会奨学金取扱要領 ・2-1-7-13_高知大学土佐さきがけプログラム奨学事業実施要項 ・2-1-7-14_高知大学国際交流基金規則 ・2-1-7-15_学生便覧 P39（授業料免除・徴収猶予） ・2-1-7-16_高知大学授業料免除及び徴収猶予選考基準 ・2-1-7-17_授業料減免・徴収猶予制度について（大学 HP） ・2-1-7-18_高知大学入学料免除及び徴収猶予選考基準 ・2-1-7-19_入学料減免・徴収猶予制度について（大学 HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生寄宿舍の利用状況が確認できる資料 	
--	--	---	---	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・2-1-7-20_学生統計要覧（入 学料・授業料免除抜粋） ・2-1-7-21_高知大学入学料免 除及び徴収猶予規則 ・2-1-7-22_高知大学授業料・ 寄宿料免除及び授業料徴収猶予 規則 ・2-1-7-23_高知大学授業料免 除運用方針 ・2-1-7-24_令和7年度学生便 覧（P42～P43（学生寮）） ・2-1-7-25_学生寮、下宿・ア パートについて（大学HP） ・2-1-7-26_学生統計要覧（入 寮状況抜粋） ・2-1-7-27_高知大学学寮管理 運営規則 ・2-1-7-28_高知大学学内ワー クスタディ実施要領 ・2-1-7-29_令和6年度学内ワ ークスタディの実績について ・2-1-7-30_学生支援チラシ （越知町特産品支援事業） ・越知町特産品支援事業（物部 キャンパス） 		
2-1-8	自主的学習環境が十分に整備さ れ、効果的に利用されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・2-1-8-01_認証評価別紙様式 4-1-6（自主的学習環境整 備状況一覧） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点 検・評価シート ・認証評価別紙様 式4-1-6 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

2-1-9	関係者（学生、卒業生、卒業生の主な雇用者等）からの意見聴取の結果に基づく改善が行われているか。	・2-1-9-01_高知大学での学びと学生生活に関するアンケート2024（大学 HP）	・意見聴取の実施時期、内容等の一覧	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
-------	---	---	-------------------	---

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」において、 <u>総括責任者に理事（教育担当）をもって充てることが記載</u> されているが、障害を理由とする差別解消の推進は、教育の場面や学生に限ったことではなく、大学行事に外部から参加された人も含め、もっと幅広い人や教育以外の場面も対象とするものであるので、より適格な総括責任者を充てべく全学で検討していただきたい。	2-2-3	本年4月受田学長との協議を踏まえて、学生のみならず全学教職員にも拡大対応できるよう今後改正していくべきとの見解をいただいている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	選択アドバイザー制度を試験的に導入し、学生が自分の学修状況やキャリア形成について、信頼できる教員や相談しやすい教員を自身のアドバイザー教員に選択できる体制を整える。	2－2－1	医学部医学科において、アドバイザー教員を選択したい学生を募集する。学生が、既に良好なコミュニケーションが取れている教員を自身のアドバイザー教員に選択することで、アドバイザー教員の役割をより実効的なものにするを目指す。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「希望創発研究会」の思考行動変容を可視化するために、心理的資本診断（HIROIC）を試行的に実施し、各自の思考行動変容の自覚化支援及び派遣企業へのフィードバックを行うことで研修機能を高めた。	2－2－7	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞就職支援＞就職相談の予約 学生便覧「V 就職」(P.67-69) 高知大学人文社会科学部教授会の運営に関する内規＞(9) 人文社会科学部就職委員会 高知大学アドバイザー教員に関する規則＞第3条 就職活動説明会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	高知大学 HP：HOME＞教育・学生生活＞学生情報＞その他留意事項＞ハラスメントのページ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

	れているか。	学生便覧「Ⅶ その他の留意事項 > 2. ハラスメント」(P86-87)		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学部の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則>第3条 高知大学人文社会科学部教授会の運営に関する内規 高知大学 HP：HOME>国際交流>「留学生受入」のページ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則>第3条 高知大学 HP：HOME>国際交流>「留学生受入」のページ	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	人文社会科学部保護者向け「就職活動説明会」を実施した。	2－2－1	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	2-2-1 高知大学教育学部の運営に関する委員会等内規 2-2-1 高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	2-2-2 国立大学法人高知大学ハラスメント・性暴力等の防止等に関する規則 2-2-2 高知大学ハラスメント・性暴力等防止委員会規則 2-2-2 高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 2-2-2 教育学部人権委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	2-2-3 高知大学学び創造センター規則 2-2-3 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 2-2-3 教育学部インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	2-2-4 高知大学ポータルサイト 国際交流 HP（高知大学への留学：日本語補講） 2-2-4 高知大学「外国人留学生の手引き」 2-2-4 高知大学グローバル教育支援センター規則	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	2-2-5 高知大学ポータルサイト 国際交流 HP（高知大学への留学：連絡・サポート体制） 2-2-5 高知大学「外国人留学生の手引き」 2-2-5 高知大学グローバル教育支援センター規則	・認証評価別紙様式 4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	高知県教育委員会指導主事と3年生との座談会 （進路選択の時期を迎えた3年生と高知県教育委員会の現職の指導主事が膝を交え、教育実習を終えて見えた課題や、教員になった後の授業づくり、学級運営や保護者対応、また、	2-2-1	令和6年度は急遽、試行の形で希望者に対して実施したが、令和7年度は正式なキャリア形成支援プログラムとして、学部3年生全員参加とし、指導主事

	教師の働き方改革、福利厚生など、今の教育現場の実情について対話するプログラム)		1 名に対して学生 10 名程度のグループが対話する形で、10 月に 2 日間に分けて実施する予定。
--	---	--	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第 5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	<p>幼保教職キャリア面談</p> <p>(元校長など教職経験豊かな外部講師による個人面談。学生個々の持つ課題に合わせて、教育実習で直面した課題や教職への不安の聞き取り、教員採用試験やその後の教師生活に向けた準備等のアドバイスを行う。令和 6 年度は、教員就職希望を後押しするという面談の方向性や、今後の支援に向けたコメント作成をしてもらうなどの講師向け実施要領を作成した)</p>	2-2-1	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧 P.86～87 ハラスメント相談員（3名） （理工学部等役付職員・各種委員会一覧） アドバイザー教員一覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<p>認証評価別紙様式6-5-4</p> <p>高知大学学生支援部門学び創造センターインクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項（全学教育機構会議決定）</p> <p>理工学部特別支援グループ設置要項</p>	<p>・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く）</p> <p>・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料</p>	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	グローバル教育支援センターHP公開情報	・認証評価別紙様式4-2-3	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<p>・センター年報</p> <p>・教員活動の記録・評価システムデータ</p>	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学教育創造センター ・アドバイザー教員制度 ・キャリア支援委員会（看） ・臨床研修係 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学務委員会資料（相談体制：ハラスメント相談員、学生課何でも相談窓口、保健管理センター医学部分室） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センターインクルージョン支援推進が連携して行う修学支援に関する申し合わせ ・学務委員会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・日本語補講（全学）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・外国人留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	選択アドバイザー制度を試験的に導入し、学生が自分の学修状況やキャリア形成について、信頼できる教員や相談しやすい教員を自身のアドバイザー教員に選択できる体制を整える。	2-2-1	医学部医学科において、アドバイザー教員を選択したい学生を募集する。学生が、既に良好なコミュニケーションが取れている教員を自身のアドバイザー教員に選択することで、アドバイザー教員の役割をより実効的なものにするを目指す。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則第5条第2項(2)学生支援委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則第4条第1項(3)倫理人権委員会 高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則第5条第2項(2)学生支援委員会 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 農林海洋科学部と学び創造センター学生支援部門インクルージ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		ョン支援推進室が連携して行う 修学支援に関する申し合わせ	部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・留学生チューター制度 ・留学生のための日本語教育授業の実施状況の資料	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・外国人留学生の手引き ・留学生向けの高知大学のホームページ ・高知大学 SA 実施要領	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第102回地域協働学部教授会資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料） ・2024年度各回の修学・就職支援部会議事録 ・地域協働学部教授会運営に関する内規（第4条第2項第2号修学・就職支援部会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第102回地域協働学部教授会資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料/ハラスメント等相談員3名） ・高知大学HP>教育・学生生活>学生情報>その他留意事項>ハラスメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・第102回地域協働学部教授会資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料） ・認証評価別紙様式6-5-4 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		・地域協働学部教授会運営に関する内規（第3条第1項第6号 インクルージョン支援委員会）	を行うことが必要 と考えられる学生 への支援に関する 部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・高知大学HP＞国際交流＞ 「高知大学への留学」	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・高知大学HP＞国際交流＞ 「高知大学への留学」	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システム データ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞就職支援＞就職相談の予約 学生便覧「V 就職」(P.67-69)	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞教育・学生生活＞学生情報＞その他留意事項＞ハラスメントのページ 学生便覧「VII その他の留意事項 > 2. ハラスメント」(P86-87)	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項に係る人文社会科学専攻の取扱いについて	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生	■適切である □改善を要する事項がある

			への支援に関する 部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学 HP：HOME＞国際交流 ＞「留学生受入」のページ 高知大学大学院総合人間自然科学 研究科修士課程人文社会科学 専攻規則（指導教員）第8条	・認証評価別紙様 式6-5-4（留 学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学 HP：HOME＞国際交流 ＞「留学生受入」のページ	・認証評価別紙様 式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記 録・評価システム データ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条） 高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻研究指導及び学位審査に関する申し合わせ アドバイザー教員一覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備さ	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	れているか。	高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧 P. 86～87 ハラスメント相談員（3名） （理工学部等役付職員・各種委員会一覧） アドバイザー教員一覧		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式 6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項（全学教育機構会議） 理工学部特別支援グループ設置要項	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学グローバル教育支援センターHP 公開情報（外国人留学生の手引き）	・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある

2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学グローバル教育支援センターHP 公開情報（外国人留学生の手引き）	・認証評価別紙様式4-2-3	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・シラバス、講義資料 ・日本語補講（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・外国人留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員・副指導教員一覧 ・看護学専攻会議 ・履修ガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・全学の留学生への日本語教育授業の実施状況の資料 ・認証評価別紙様式6-5-4 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・外国人留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学専攻会議運営に関わる細則第3条第1項(1)エ④	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則第4条第1項(3)倫理人権委員会 高知大学ホームページ「ハラスメント」ハラスメント等相談の流れ	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 農林海洋科学専攻と学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申し合わせ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・留学生チューター制度 ・英語版の履修要項 ・留学生のための日本語教育授業の実施状況の資料	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・外国人留学生の手引き ・留学生向けの高知大学のホームページ ・高知大学 TA 実施要領	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済 □その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・第102回地域協働学部教授会資料、第46回地域協働学専攻会議資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料） ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科地域協働学専攻会議運営に関する内規（第3条第2項第1号 修学・就職支援部会）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・第102回地域協働学部教授会資料、第46回地域協働学専攻会議資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料） ・高知大学HP＞教育・学生生活＞学生情報＞その他留意事項＞ハラスメント	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・第102回地域協働学部教授会資料、第46回地域協働学専攻会議資料（委員会委員担当一覧と委員会構成の資料） ・認証評価別紙様式6-5-4	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く）	■適切である □改善を要する事項がある

		・高知大学大学院総合人間自然科学研究科地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第6号 インクルージョン支援委員会）	・障害のある学生 その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・高知大学HP>国際交流>「高知大学への留学」	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・高知大学HP>国際交流>「高知大学への留学」	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科(修士課程)スポーツ・芸術文化共創専攻の運営に関する委員会等内規 ・就職支援計画 ・学生便覧 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 ・高知大学ハラスメントの防止等に関する規則 ・高知大学ハラスメント防止委員会規則 ・高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4 ・高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室規則 ・高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・芸術文化共創専攻インクルージョン支援委員会及び個別支援会議に関する内規 ・学生支援計画 ・学生便覧 	への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学 HP（本学へ留学を希望される方へ：日本語補講） ・高知大学「外国人留学生の手引き」 ・高知大学グローバル教育支援センター規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学 HP（本学へ留学を希望される方へ：入学後の連絡・サポート体制） ・高知大学「外国人留学生の手引き」 ・高知大学グローバル教育支援センター規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・就職支援_相談員紹介（大学HP） ・学生便覧「就職」 ・履修案内「アドバイザー教員及びオフィスアワー制度」	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・学生便覧「ハラスメント」 ・ハラスメント相談体制（大学HP）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」 ・「高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項」	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

【部局名称：土佐さきがけプログラムグリーンサイエンス人材育成コース（修士課程）】

		・土佐さきがけプログラムと高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する取扱について	部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	・アドバイザー教員制度	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・就職支援計画 ・学生便覧	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・学生便覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式6-5-4 ・学生支援計画 ・学生便覧	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	院生一人に対して主指導教員1名、副指導教員2名の3名体制で院生の指導、助言、相談を行っている。	2-2-1 2-2-2 2-2-3	【継続】
2	大学推薦により教職に就くことを希望している院生に対して、面接指導等を実施し、就職に繋げている。年度当初にキャリア・就職支援計画を策定し、年度末に学務委員会及び専攻会議において遂行状況を報告している。	2-2-1	【継続】

3	年度当初に学生支援計画を策定し、年度末に学務委員会及び専攻会議において遂行状況を報告している。	2－2－1 2－2－2 2－2－3	【継続】
---	---	-------------------------	------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	高知大学アドバイザー教員に関する規則（第3条） 高知大学全学教育機構会議委員会規則（第6条）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	高知大学倫理・人権・苦情処理委員会規則 高知大学ハラスメント防止委員会規則 学生便覧（P.86～87） ハラスメント相談員（3名） （理工学部等役付職員・各種委員会一覧）	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある

		アドバイザー教員一覧		
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	認証評価別紙様式6-5-4 高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	高知大学グローバル教育支援センターHP 公開情報（外国人留学生の手引き等）	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	高知大学グローバル教育支援センターHP 公開情報（外国人留学生の手引き等）	・認証評価別紙様式4-2-3	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・指導教員・複数指導教員一覧 ・医学系専攻運営委員会	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・ハラスメント相談員（岡豊キャンパス） ・学生何でも相談窓口（学生課） ・学生便覧	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・医学部・医学専攻・医科学専攻・看護学専攻と学び創造センター・インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	■適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・シラバス、講義資料 ・日本語補講（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・TA制度の活用（雇用契約書） ・外国人留学生の手引 ・留学生向けの高知大学のホームページ ・国際交流会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学アドバイザー教員に関する規則 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻会議運営に関する細則（第2条（3）教務委員会）	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	・高知大学 HP：ハラスメント ・ハラスメント等相談の流れ図	・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	・認証評価別紙様式6-5-4 ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項	・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生	■適切である □改善を要する事項がある

		<ul style="list-style-type: none"> ・黒潮圏総合科学専攻と学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室が連携して行う修学支援に関する申合せ ・高知大学 HP：障害・病気のある学生への修学支援 	への支援に関する部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6-5-4 ・英語版の履修案内 ・2024 年度日本語授業時間割 ・高知大学リサーチ・アシスタント実施要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2024 年度留学生の手引 ・高知大学 HP：高知大学への留学：連絡・サポート体制 ・高知大学 HP：高知大学への留学： 宿舎・住宅 ・令和 6 年度学生支援計画・報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式 4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度学生便覧（P65～P70） ・就職支援（大学HP） ・就職マッチング支援について（公募チラシ） ・就活相談 Café（チラシ, HP） ・Ambition（就活冊子） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度学生便覧（P86～P87）（学生何でも相談室、ハラスメント等相談員、ハラスメント防止委員会の記載） 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」 ・令和7年度学生便覧（P35～P36）（学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

		<p>推進室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室 (大学 HP) ・ 「高知大学学び創造センター規則」 ・ 「高知大学学び創造センター学生支援部門インクルージョン支援推進室と各学部等が連携して行う修学支援に関する要項」 ・ 「高知大学ピア・サポーター (障害学生支援) 制度実施要項」 ・ 障害・疾病のある学生のための就活相談・支援紹介 (チラシ) ・ 高知大学障害学生支援 Tips (チラシ) ・ 令和 6 年度第 1 回～第 4 回高知大学事前的改善に関する WG 資料 	<p>と考えられる学生への支援に関する部局における体制が確認できる資料</p>	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価別紙様式 6-5-4 (留学生の項目のみ) 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価別紙様式 4-2-3 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出て	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年度第 12 回学び創造会議資料 (学び創造センター令 	<ul style="list-style-type: none"> ・ センター年報 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

	いるか（センターのみ）。	和6年度活動報告・令和7年度活動計画)	・教員活動の記録・評価システムデータ	
--	--------------	---------------------	--------------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「国立大学法人高知大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」において、 <u>総括責任者に理事（教育担当）をもって充てることが記載</u> されているが、障害を理由とする差別解消の推進は、教育の場面や学生に限ったことではなく、大学行事に外部から参加された人も含め、もっと幅広い人や教育以外の場面も対象とするものであるので、より適格な総括責任者を充てるべく全学で検討していただきたい。	2-2-3	本年4月受田学長との協議を踏まえて、学生のみならず全学教職員にも拡大対応できるよう今後改正していくべきとの見解をいただいている。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。		・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制 が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生への日本語補講の提供 ・留学生相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ） 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・新入留学生オリエンテーション ・帰国準備説明会 ・留学生相談の実施 ・センターHP、KULAS などを通じた奨学金情報提供、国際教育委員会での選考 ・チューター制度による支援 ・外国人留学生の手引き（英語版 & 日本語版） ・交換留学生の手引き ・宿舎確保支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証評価別紙様式4-2-3 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・センターHPにイベント情報公開、Facebookにて情報公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済

				□その他 ()
--	--	--	--	-------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。		・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	・令和6年度希望創発センター事業報告書	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	「希望創発研究会」の思考行動変容を可視化するために、心理的資本診断（HEROIC）を試行的に実施し、各自の思考行動変容の自覚化支援及び派遣企業へのフィードバックを行うことで研修機能を高めた。	2-2-7	【新規】
2	「人間関係形成インターンシップ（SBI）」において、有償にて3社の実習受入先企業が参加	2-2-7	【継続】

3	「明日の社会の希望をになう人財プログラム」において、有償にて年間2回のプログラムを実施	2-2-7	【継続】
4	「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)」第3期課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」における研究開発を受託	2-2-7	【継続】教養科目の授業として『「学問は楽しい」を実感する』を開講した。また、学内でサマセミ型学びの場として「おらんくのサマーセミナーin 高知大学」を2月7日（金）に開催した。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

2 学生支援に関すること

2-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
2-2-1	就職等進路に関する相談・助言について、部局における体制が整備されているか。	・保健管理センター ホームページ：こころの相談室 ・令和6年度保健管理センター年報（令和7年11月頃発行予定）：精神的健康管理	・部局における就職等進路に関する相談・助言体制が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
2-2-2	学生に対する各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談について、部局における体制が整備されているか。		・部局における各種ハラスメント等の相談体制や対策方法が確認できる資料	□適切である □改善を要する事項がある
2-2-3	障害のある学生その他特別な支援を要する学生に対する支援について、部局における体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目を除く） ・障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への支援に関する	□適切である □改善を要する事項がある

			部局における体制が確認できる資料	
2-2-4	留学生に対する学習支援について、体制が整備されているか。		・認証評価別紙様式6-5-4（留学生の項目のみ）	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-5	留学生への生活支援等について、体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っているか。		・認証評価別紙様式4-2-3	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
2-2-7	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	令和6年度 保健管理センター年報 （令和7年11月頃発行予定）	・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2025年度学生募集要項 ・各学部の入試実施要領、監督要領等 ・各学部の面接、実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則、資料 ・高知大学入試企画実施機構規則、資料 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則、資料 ・各学部の教授会、入試委員会関係規則、資料 ・各学部の2025年度入試総括（令和7年度第2回入試企画実施機構会議資料） ・高知大学アドミッション会議内規 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式5-2-1 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学受験生サイト ・高知大学アドミッションユニット年報 		
3-1-3	各学部及び大学院各課程（修士、博士（後期）、博士（一貫）、専門職学位）の実入学者数（5年間平均）が、入学定員（5年間平均）を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっているか。	2025年度入学選抜実施状況（令和7年度第1回入試企画実施機構会議資料） <ul style="list-style-type: none"> ・各学部からの2025年度入試実施状況について（令和7年度第2回入試企画実施機構会議資料） ・高知大学アドミッションユニット年報 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率（認証評価共通基礎データ様式2） ・部局の自己点検・評価シート 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-1-4	関係者（入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等）からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果に基づく改善が行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学アドミッションユニット年報 ・2025年度入学選抜実施状況（令和7年度第1回入試企画実施機構会議資料） ・各学部からの2025年度入試実施状況について（令和7年度第2回入試企画実施機構会議資料） ・FD資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の実施時期、内容等の一覧 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	2024 年度入試結果に関する分析を行い、入試方法及び広報活動の改善に関して各学部へ情報提供を行った。	3-1-4	【継続】FD 説明会を人文社会科学部、農林海洋科学部で開催した。一般選抜作題者へ分析資料を提供した。
2	人文社会科学部において、2025 年度入試の選抜の種類・日程・方法の変更などをまとめたフライヤを作成・配布して、学部の入試に関する周知と適切な理解の醸成に努めた。	3-1-3	【新規】
3	人文社会科学部国際社会コースにおいて、2025 年度入試から新規導入した一般選抜前期日程個別試験「外国語（英語）」について、事前にどのような出題を検討しているか「解説」を作成・公表して、新たな選抜方法に関する周知と適切な理解の醸成に努めた。	3-1-3	【新規】
4	私費外国人留学生選抜において、国内高等学校に通う留学生を対象とした選抜の実施を検討し、2026 年度入試から一部の学部・学科で実施することを決定した。	3-1-3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-1-2	学生の受入が適切に実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度学生募集要項 ・各専攻の入試実施要領・監督要領 ・高知大学大学院入学試験委員会規則 ・各専攻の専攻会議規則・議事要録等 ・各専攻の2025年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・部局の自己点検・評価シート ・認証評価別紙様式5-2-1 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-1-3	各学部及び大学院各課程（修士、博士（後期）、博士（一貫）、専門職学位）の実入学者数（5年間平均）が、入学定員（5年間平均）を大幅に超える（1.3倍以上）、又は大幅に下回る（0.7倍以下）状況になっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度大学院入学試験実施状況 ・各専攻の2025年度入試総括（大学院入試委員会資料） ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率（認証評価共通基礎データ様式2） ・部局の自己点検・評価シート 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-1-4	関係者（入学希望者、入学希望者の保護者、高等学校等の進学担当者等）からの意見聴取が適切な頻度で実施され、その結果	<ul style="list-style-type: none"> ・各専攻の2025年度入試総括 ・部局の自己点検・評価シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見聴取の実施時期、内容等の一覧 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

	に基づく改善が行われているか。			
--	-----------------	--	--	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2025年度学生募集要項 ・「2027年度（2026年度実施）入学者選抜の変更点（予告）」（高知大学受験生サイト「入学者選抜における変更点」記載） ・「職員の親族等に受験する可能性がある者がいる場合における申し合わせ」（2024年度第1回入試企画実施機構会議資料） ・人文社会科学部教授会の運営に関する内規（入試委員会の組織） ・人文社会科学部入学・卒業認定に関する審議委員会規則 ・入試実施要領／面接要領等（全学） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

		・実施概要、実施手順、説明会資料等（人文社会科学部各コース）	な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学部教授会の運営に関する内規(学部運営委員会の審議事項) ・2025年度人文社会科学部入試総括（2025年度第2回入試企画実施機構会議資料） ・具体的事例：アドミッションユニットの協力を得て学部FDを開催、入学選抜の状況を分析し、各コースも含め今後の対応について検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度入学選抜実施状況（2025年度第1回入試企画実施機構会議資料） ・2025年度人文社会科学部入試総括（2025年度第2回入試企画実施機構会議資料） ・高知大学人文社会科学部2025年度入試の概要（および変更点） ・「高知大学人文社会科学部人文社会科学科国際社会コース英語問題 解説」 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出て		・センター年報	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

	いるか（センターのみ）。		・教員活動の記録・評価システムデータ	
--	--------------	--	--------------------	--

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	アドミッションユニットの協力を得て、2024 年度入試の全国的な動向と本学部の状況、今後の対応に関する学部 FD を開催し、これを受けて各コースにて対応を検討した。	3-2-3	【継続】
2	人文社会科学部独自に、2025 年度入試の選抜の種類・日程・方法の変更などをまとめたフライヤを作成・配布して、学部の入試に関する周知と適切な理解の醸成に努めた。	3-2-4	【新規】
3	国際社会コースでは、2025 年度入試から新規導入した一般選抜前期日程個別試験「外国語（英語）」について、事前にどのような出題を検討しているか「解説」を作成・公表して、新たな選抜方法に関する周知と適切な理解の醸成に努めた。	3-2-4	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2025 年度学生募集要項 ・2025 推薦Ⅰ実施概要・非実技試験監督要領・実技試験監督要領 ・2025 推薦Ⅱ実施概要・監督要領・面接要領 ・2025 一般選抜前期入試実施要領・監督要領等（全学） ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・運営に関する委員会等内規 ・次年度の入試実施委員選出手順 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2025年度教育学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・教授会資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2025年度入学者選抜実施状況 ・2025年度教育学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学入試企画実施機構規則 高知大学学士課程入学試験委員会規則 理工学部入試委員会運営要項 推薦Ⅰと社会人（未実施）の実施要領（取扱注意） 高知大学学び創造センター規則 高知大学学び創造センターアドミッション会議内規	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	高知大学学び創造センター規則 高知大学学び創造センターアドミッション会議内規 理工学部入試委員会運営要項 高知大学アドミッションユニット年報	・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	2025年度入学者選抜実施状況 2025年度理工学部入試総括（入試企画実施機構会議資料）	・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ	□適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2025 年度学生募集要項 ・2025 年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・試験実施に係る実施要項、マニュアル ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学判定資料作成専門委員会規則 ・医学部入試委員会資料 ・高知大学受験生サイト 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションユニット年報 ・2025年度医学部入試総括（入試企画実施機構会議資料） ・医学部入試委員会資料 ・2025年度入試の変更点（選抜要項、HP） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションユニット年報 ・2025年度入学者選抜実施状況 ・各学部の2025年度入試総括（入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	入学試験実施要領 入学者選抜に関する要綱 面接評価基準 農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会）	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	農林海洋科学部教授会運営に関する細則（入試委員会）	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	入試実施状況の総括	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度高知大学入学者選抜に関する要項 ・2025 年度学生募集要項 ・2026 年度入試の変更点（選抜要項、HP） ・各学部の入試実施要領・監督要領等 ・各学部の面接・実技試験等の実施要領等 ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2025年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) ・地域協働学部教授会運営に関する内規(第3条第1項第4号入試委員会) ・2026年度入試の変更点(選抜要項、HP) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える(1.3倍程度以上)、又は大幅に下回る(0.7倍程度以下)状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・アドミッションセンター年報 ・2025年度入学者選抜実施状況 ・2025年度地域協働学部入試総括 (入試企画実施機構会議資料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか(センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学専攻各種委員会に関する内規（入試委員会） ・入試実施要項 ・問題作成要領 ・試験に関わる注意事項 ・大学院入試監督者要領及び注意事項 ・作問チェック項目（入試委員会用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・人文社会科学専攻各種委員会に関する内規（総務委員会の審議事項） ・入試報告書（改善策） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・入試報告書（改善策） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学大学院入学試験委員会規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	高知大学総合人間自然科学研究科修士課程理工学専攻会議規則	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	2025年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 2025年度大学院入試総括資料（大学院入学試験委員会資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度学生募集要項 ・医科学専攻会議議事要録 ・医科学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会規則 ・医科学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録 ・医科学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度大学院入学試験実施状況 ・大学院入試分析・学生確保報告書 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	令和7年度（2025年度）の実入学者数が入学定員の1.3倍程度を超え、1.5倍となっている。	3－2－4	令和5年度（2023年度）、令和6年度（2024年度）と過去2年間の入学定員充足率が0.7倍以下となっていたため、令和7年度においては23名を受け入れても教育の質は維持できると判断したものである。次年度以降は専攻全体の教育リソースを踏まえた入学者数の調整を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度学生募集要項 ・看護学専攻会議議事要録 ・看護学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学専攻会議規則 ・修学支援・教育の内部質保証委員会規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度大学院入学試験実施状況 ・大学院入試分析・学生確保報告書 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	令和7年度(2025年度)の入学定員充足率が0.7倍以下となっている。	3-2-4	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院説明会開催(2025/6/8) ・教員による入試広報 ・入学生未充足への対応状況実施報告と個別広報活動状況について毎月専攻会議で分野毎に報告している(各教員の意識付け)。 ・近隣の施設への広報活動として、施設訪問を開始している。 	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験実施要項 ・学生募集要項 ・面接審査基準 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程農林海洋科学専攻会議運営に関する細則（第3条（3）入学及び修了に関する審議委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程農林海洋科学専攻会議運営に関する細則（第3条（2）専攻入試委員会） ・入試実施状況の総括 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入試実施状況の総括 ・大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・2025 年度学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第5号：入試委員会） ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻入学・修了認定等に関する審議委員会内規 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第1号：専攻統括会議、第5号：入試委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・専攻会議資料・議事録 ・2025年度大学院入学試験実施状況 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科修士課程地域協働学専攻会議運営に関する内規（第2条第1項第1号：専攻統括会議、第5号：入試委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・芸術文化共創専攻の運営に関する委員会等内規（入学試験委員会） ・スポーツ・芸術文化共創専攻入学試験における口述試験担当者選出に係る申合せ ・2025 年度学生募集要項 ・入試実施要領・監督要領 ・入試実施関係スケジュール 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・芸術文化共創専攻の運営に関する委員会等内規（入学試験委員会） ・2025年度スポーツ・芸術文化共創専攻入試総括資料 ・2025年度スポーツ・芸術文化共創専攻入試振り返り資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度 大学院総合人間自然科学研究科 入学試験実施状況 ・2025年度スポーツ・芸術文化共創専攻入試総括資料 ・令和6年度スポーツ・芸術文化共創専攻連携協議会議事要旨 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	令和7年度（2025年度）の入学定員充足率が0.7倍以下となっている。	3-2-4	<p>令和7年1月17日開催の第1回分野代表者会議にて学内外への入試広報について下記方針を定めた。</p> <p>1. 本学OBネットワークを活用した入試・広報</p> <p>2. 県内の予備校、文化施設・団体等への営業</p> <p>3. スポーツ・芸術系部活、サークルへの周知</p> <p>このうち1. については、実際に第2次募集において社会人入学者獲得につながる等、成果があった。</p> <p>令和7年3月6日開催の第1回スポーツ・芸術文化共創専攻連携協議会では、学外委員や専攻外の学内委員から入試・広報に関する意見聴取と協力依頼を実施し、現在、各委員を通じて行政機関や文化施設へのアプローチを進めている。</p> <p>また、今年度も進学者説明会（対面）を複数回（7月と11月）実施し、個別相談にも応じる予定であるほか、希望者には、ハイブリッドでのオンライン化の可能性を検討し、入学希</p>	<p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>対応中</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p>

			望者の拡大を図っていく方針である。 さらに、令和 6 年度研究科長裁量経費により制作した専攻パンフレットを活用し、専攻主催の「文化共創会議」をはじめとする主催・後援事業、教員の関わる学会、学外会議、各種打ち合わせ等での積極的な広報活動を展開し、専攻の認知度アップ、魅力発信を目指していく。	
--	--	--	---	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第 3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第 4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度学生募集要項 ・2025 年度教職大学院教職実践高度化専攻入学学生選抜実施要項・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学学生選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学学生選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職実践高度化専攻の運営に関する委員会等内規 ・教職実践高度化専攻会議議事要録（入試委員会報告） ・教職実践高度化専攻の2025年度入試総括（大学院入試委員会資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験状況（大学院入試委員会資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>□適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	高知大学大学院入学試験委員会規則 学生募集要項 高知大学総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則	・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学志願者の準備に大き	■適切である □改善を要する事項がある

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	高知大学総合人間自然科学研究科博士課程応用自然科学専攻会議規則	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	2025年度大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 2025年度大学院入試総括資料（大学院入学試験委員会資料）	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	入学定員6名に対して、実入学者が2.3倍の14名となった。	3-2-4	一昨年度までは入学者数が定員と同数の6名以下で推移していたが、令和6年度は改組後初めて専攻内で定員の130%を超過した。この状況は、進学意欲と研究への関心が高い学生に対し、指導体制が適切に整っていた年度であったことが一因と考えられる。次年度以降は、専攻全体の教育リソースと学生の志願動向を踏まえ、入学者数について適切に調整を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025 年度学生募集要項 ・医学専攻会議議事要録 ・医学専攻入試実施要領・監督要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・医学系専攻運営委員会規則 ・医学専攻会議規則 ・医学系専攻運営委員会議事要録 ・医学専攻会議議事要録 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	・2025年度大学院入学試験実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜試験実施要項 ・学生募集要項 ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科博士課程黒潮圏総合科学専攻会議規則 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻会議運営に関する細則（第2条（3）教務委員会） ・入試実施状況の総括 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・入試実施状況の総括 ・大学院総合人間自然科学研究科入学試験実施状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

3 学生受入に関すること

3-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
3-2-2	学生受入方針に沿った受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・高知大学学士課程入学試験委員会規則 ・高知大学入試企画実施機構規則 ・高知大学学び創造センター規則 ・高知大学学び創造センターアドミッション会議内規 ・2025年度高知大学入学者選抜に関する要項 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料（面接要領等） ・入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 ・入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 ・学士課程については、個別学力検査及び大学入試センター試験において課す教科・科目の変更等が入学者の準備に大き 	<p>■適切である □改善を要する事項がある</p>

			な影響を及ぼす場合に2年程度前に予告・公表されたもので直近のもの	
3-2-3	学生受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組を行っており、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部から提出された面接評価基準等 ・各学部からの2025年度入試総括（第2回入試企画実施機構会議資料） ・FD（人文社会科学部、農林海洋科学）資料 ・一般選抜分析資料 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 ・学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-4	実入学者数が、入学定員を大幅に超える（1.3倍程度以上）、又は大幅に下回る（0.7倍程度以下）状況になっていないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度入学選抜実施状況（第1回入試企画実施機構会議資料） ・各学部からの2025年度入試総括（第2回入試企画実施機構会議資料） 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員充足率が確認できる資料 ・実入学者数が「入学定員の1.3倍程度以上」、又は「0.7倍程度以下」になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>
3-2-6	活動方針に基づいた活動が行われ、その結果による成果が出ているか（センターのみ）。	2023～2024 高知大学アドミッションユニット年報	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<p>■適切である</p> <p>□改善を要する事項がある</p>

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

4 施設整備に関すること

4-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
4-1-3	外灯や防犯カメラの設置等、安全・防犯面への配慮がなされているか。	外灯配置図（朝倉、岡豊、物部、小津）、モニターカメラ設置状況調査により、設置を確認した。	高知大学内部質保証 4-1-3 外灯・防犯カメラ調査	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-4	施設のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされているか。	バリアフリーマップにより（朝倉、岡豊、物部、小津）対応状況を確認した。	高知大学内部質保証 4-1-4 バリアフリーマップ	■適切である □改善を要する事項がある
4-1-5	関係者（教職員、学生、施設利用者等）からの意見聴取の実施結果に基づく改善が行われているか。	令和6年度少額営繕依頼書、2024 施設整備事業学部要求（営繕事業）、高知大学での学びと学生に関するアンケート2023、令和6年度事前的改善経費所要額申請等の方法により関係者からの要望を受け、適切に対応している	高知大学内部質保証 4-1-5 意見聴取の実施	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

5 地域連携に関すること

5-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
5-1-2	地域連携の方針に基づいた活動が適切に実施されているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和6年度）、センター運営戦略室会議及び連絡会資料	国立大学法人等の教育研究評価に使用するデータ調査票（公開講座）、同（講演会展示会）など地域連携に関する活動の実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-3	活動の実績及び活動への参加者等の満足度を踏まえて、成果（アウトカム）が生じているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和6年度）、センター運営戦略室会議及び連絡会資料	各種事業報告書など、地域連携に関する活動から生じた成果が確認できる資料	■適切である □改善を要する事項がある
5-1-4	地域連携の方針や活動の状況が適切に公表・周知されているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和6年度）、センター運営戦略室会議及び連絡会資料	各種事業報告書など、地域連携に関する情報を公表し	■適切である □改善を要する事項がある

			ていることが分かる資料	
5-1-5	改善のための具体的取組が行われているか。	第4期中期目標・中期計画進捗管理表（令和6年度）、センター運営戦略室会議及び連絡会資料	土佐 FBC 事業企画運営委員会議事録など改善のための取組が分かる資料、各種事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	組織的な産学連携の更なる実質化	5-1-2	令和6年度「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」に採択された「しまんと海藻エコイノベーション共創拠点」について、多様なステークホルダーをまきこみ、「組織」対「組織」の産学官共創によるイノベーション・エコシステム構築を実現する。 補助金申請については、採択実績のある補助金事業への申請継続と併せて、申請経験のない事業に関しても情報収集を行う。
2	新たな共同研究パートナー開拓	5-1-3	四国 TLO への業務委託を通じた体制強化により、より効率的な学内シーズの把握につとめ、適切な場の設定を通じた企業マッチングを実施する

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	地方創生推進士の育成と社会での活動	5-1-3	【継続】 中期目標・中期計画の年間目標数を超えた39名の地方創生推進士の認証を行い、過年度認証生の10件を超える社会での活動成果を把握するなど、本学の特色ある地方創生人材育成が着実に進められている。

2	交流の拠点「土佐 FBC」ネットワークの拡充と深化	5－1－3	<p>【継続】</p> <p>受講生及び修了生の広域的ネットワークである土佐 FBC 倶楽部を拡充し、修了生らが各種のコンクールで受賞するなど、交流の拠点 としてのイノベーション創発に大きく寄与している。</p>
---	---------------------------	-------	--

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-1-3	研究者（教員・研究員等）を育成する制度を策定し、実施しているか。	・教育研究活性化事業（若手研究者スタートアップ支援、研究成果の公開促進サポート） ・研究顕彰制度（研究功績者賞、若手教員研究優秀賞、大学院生研究奨励賞）	研究者を育成するための制度の内容が分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある
6-1-4	全学組織に裁量のある研究費により部局や教員個人の研究を支援する制度を策定し、実施しているか。	・第4期基幹研究プロジェクト報告書 ・ユニットのボトムアップ研究プロジェクト報告書	全学で実施するプロジェクトなど全学組織に裁量のある研究費により研究を支援していることが分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある
6-1-5	科研費等の外部資金の獲得（特許の申請を含む。）を推進するための制度を策定し、実施しているか。	・科研費説明会の開催 ・ブラッシュアップ制度 ・インセンティブ経費の配分 ・科研費採択課題研究計画書の閲覧実施	外部資金獲得のための説明会の開催など、外部資金の獲得を推進していることが分かる資料	■適切である □改善を要する事項がある
6-1-7	共同利用機器の修理や更新等、研究環境の整備を推進する制度	・教育研究活性化経費等による設備の更新・維持に関する公募要領及び実施状況	共同利用機器の修理や更新等を推進	■適切である □改善を要する事項がある

	を策定し、実施しているか。		していることが分かる資料	
6-1-8	部局構成員の研究倫理等を向上させる取組を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理教育等実施に関する基本方針 ・高知大学公的研究費不正防止計画実施状況報告書 ・研修会・説明会の実施状況 	高知大学競争的資金等不正防止計画の実績報告書、研究倫理に関する研修の実施状況等	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数 (教員活動の記録・評価システムが保有するデータ(非公表))	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学系・部門の活動方針等(令和4年度～令和9年度)教育学部門 ・教員活動の記録(論文、著書、学会発表データ) 	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) <ul style="list-style-type: none"> ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	成果の普及として、「高知大学教職大学院実習等成果普及のためのスライド動画」を5本、デジタル配信した。	6－2－3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	理工学部門教員評価シート及び教員データベース（ <u>教員活動の記録・評価システム</u> ）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	前年度に引続き、複数の共有設備において、故障により通常使用ができない状況が発生しており、研究活動に支障をきたしている。	6-1-7	前年度に引続き、部門経費による公募を行い、既存の設備・システム等にかかる修理費・維持費等を対象として、緊急を要するもの、前任の教員から管理を引き継いだ設備・システム等で維持すべきものを優先して補助を行った。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当無し		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当無し		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	研究の量のみならず質的な指標ともなる h-index が 20 以上の構成員が 14 名（前年度は 12 名, 最高は 46), 15 以上では 23 名おり（Scopus にもとづく), 該当する構成員が多分野にわたっていることから, 質・量ともに堅調と言える。	6-2-3	【継続】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	人事評価基礎資料目録 (農学部門独自資料)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当無し			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教員データベース（教員自己点検・評価システム）の教員活動に関するデータ（令和6年度分）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

No	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	金沢大学 がん進展制御研究所 令和6年度共同研究事業採択 本学における総合研究センター 分子生物学教室(基礎医学部門 兼任 樋口琢磨, 坂本修士)では、がん抑制作用を有するマイクロ RNA (がん抑制 miRNA) の産生制御機構に着目し研究を展開している。当該研究室は金沢大学がん進展研究所の機能ゲノミクス研究分野(当該研究所所長 鈴木健之教授)との共同研究を行っており、RNA 修飾によるがん抑制 miRNA の産生制御と肝細胞がんの発症との関連性の解明を試みている。当該共同研究は金沢大学がん進展制御研究所の令和6年度共同研究事業に採択された。当該共同研究の成果の一部は、第65回日本生化学会中国四国支部例会にて発表され、当該発表は優秀発表賞(若手)を受賞した。	6-2-1	【継続】(前回の No.1)
2	ユニットのボトムアップ研究プロジェクト(高知大学) 採択 本学における総合研究センター 分子生物学教室(基礎医学部門 兼任 樋口琢磨, 坂本修士)では、マイクロ RNA (miRNA) 生合成を抑制する RNA 結合タンパク質(NF90-NF45)の機能に着目し、miRNA の産生変動と疾患発症との関連性の研究を展開している。当該研究室では NF90 および NF45 の臓器特異的ノックアウトマウスを作製し、肝疾患、筋疾患、生殖系列への影響の解明を進めている。本研究は本学における総合研究センター 実験実習機器施設、動物実験施設、医学部循環制御学講座の異分野融合型共同研究であり、本学の「ユニットのボトムアップ研究プロジェクト」に採択され、令和5年度から継続して令和6年度も採択されている。	6-2-2	【継続】(No.3)

3	第4期中期目標期間の学内プロジェクト（基幹プロジェクト）として、「「臍帯血再生医療」と「光線医療」の革新的医療の確立と融合」が令和4年度から開始された。津田は副代表者として、プロジェクトの統括、運営を行っている。本プロジェクトでは、臍帯血再生医療、光線医療の研究者に加えて、イメージング、データサイエンス、生命倫理などの研究者が一体となり、対象とする疾患の拡大、臍帯血移植に代わる治療法の確立、光線医療技術の再生医療への展開、革新的な光線医療技術の創出、創薬、新規イメージング法・機器の開発につなげる。	6－2－2	【継続】（No.4）
4	第4期中期目標期間の学内プロジェクト（ユニット的ボトムアップ研究プロジェクト）として、「マイクロRNA産生阻害因子による肝疾患、筋萎縮、生殖系列への影響の検討」が令和4年度から開始された。津田は研究分担者として取り組んでいる。本プロジェクトは、疾患病態および生殖系列におけるmiRNA産生制御因子の役割の包括的な解明を目的として、分子生物学、細胞生物学、生理学、発生生物学、実験動物学などの研究者が一体となって取り組んでいる。	6－2－2	【継続】（No.3）
5	医学部附属病院において、臨床研究「小児脳性麻痺など脳障害に対する自家臍帯血単核球細胞輸血治療」「小児脳性麻痺など脳障害に対する同胞間臍帯血有核細胞輸血」を実施し、安全性・有効性を検証している。臍帯血による脳性麻痺治療の治癒メカニズムの解明、より効果の高い治療法の開発を目指し、先端医療学推進センター臍帯血幹細胞研究班班長としてトランスレーショナルリサーチを実施している。	6－2－2	【継続】（No.5）
6	農林海洋学部と医農連携研究拠点を形成し、ヒトに日和見感染症を惹起するおそれのある海洋由来病原体の解析にあたっている。	6－2－2	【継続】（No.6）

7	<p>日本中央競馬会(JRA) 畜産振興事業への参画</p> <p>高知大学農林海洋科学部では、令和6年度 JRA 畜産振興事業に採択されている(代表者:松川和嗣, 事業名: 褐毛和種高知系の精密生産技術開発事業, 期間:2024年度-2026年度)。本学における総合研究センター 実験実習機器施設・RI 実験施設(基礎医学部門 兼任 坂本修士, 樋口琢磨)は当該事業に参画し、医学・生命科学系の解析技術を用いて、褐毛和種高知系(土佐あか牛)の精密生産技術開発を目的とした研究支援を行なっている。当該事業は、本学における農林海洋科学部、鹿児島大学、総合研究センター 実験実習機器施設、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社の異分野融合型のプロジェクトである。当該事業関連の成果は、学術論文として、Metabolitesに掲載された (Muroya S et al. Metabolites 14 (5) 261 2024)。</p>	6-2-2	【新規】
8	<p>ウイルス発がん研究成果が、国際的に評価の高い医学誌 (Journal of Infectious Diseases、Scientific Reports) に掲載された。さらに、欧州の研究チームに参加し、悪性リンパ腫に関する国際的研究を推進し、その研究成果が欧州血液学会の学術誌 HemaSphere に掲載された。</p>	6-2-3	【継続】 (No.9)
9	<p>令和6年度に、嗅覚と食行動に関する論文を国際誌に複数報告した。現在、本学総合研究センターの教員と相談し、「食」に関係した課題に取り組んでいる学内の様々な学部の教員等による研究会議を検討中である。学部を超えた連携、共同研究への発展を目指している。</p>	6-2-3	【新規】
10	<p>血管内皮細胞の抗原提示能を知用した悪性腫瘍に対するペプチド免疫療法および、活性化線維芽細胞を標的とした免疫療法の開発を行い論文執筆中。</p>	6-2-3	【継続】 (No.11)

	また、AMED 等の支援を得て、創薬に向けた活動を進めている。(継続)		
11	認知症の進行を抑制する病態修飾治療薬の創製を目指して、理化学研究所の創薬・医療技術基盤と共同で NRBP1 と生理的抗アルツハイマー病因子である BRI2 間の相互作用を特異的に阻害し、アミロイド β の産生および凝集を抑制する化合物の探索を行っている。	6-2-2	【継続】(No.12)
12	核磁気共鳴現象を用いて被検体中の ^{17}O を非侵襲的に検出測定する方法を開発するため、企業と共同研究（「 ^{17}O MRI による薬効評価システム開発」）を行ってきた。特許出願や AMED 申請書などを作成中である。	6-2-3	【継続】(No.13)
13	新規ストラテジーによるアルツハイマー病やパーキンソン病の根本的治療薬の開発を目指して前臨床試験に取り組んでいる。	6-2-3	【継続】(No.14)
14	AMED の「橋渡し研究」の支援を受け酵素ペプチド(Catalytide)の IgA 腎症治療薬としての有用性を検討している。	6-2-3	【継続】(No.14)
15	現状有用な治療法が確立されていない低活動膀胱(UAB)に対する、増殖因子に着目した新規治療戦略構築に向け、UAB モデルの構築および増殖因子による治療効果についての検討を計画している。	6-2-2	【継続】(No.15)
16	脳に着目した排尿制御機構の解明研究は世界的にも他の追随を許さないものだが、これまでは主に急性期の現象を観察してきた。そこで、脳への慢性薬物投与系を新たに構築し、長期の脳への薬物介入による排尿機能変化から脳による排尿制御機構の詳細に迫りたい。また本研究課題により令和 6 年度高知信用金庫医学研究賞を受賞した。	6-2-3	【新規】

17	治療法の確立していない脳卒中後遺症（運動・感覚機能の障害や排尿障害など）に対する治療薬の開発に取り組んでいる。現在、薬理学講座に所属する薬理学、創薬科学、脳科学、排尿薬理学などを専門とするメンバーが連携した独自の異分野融合型の研究拠点を形成し、高い有効性と安全性を兼ね備えた治療薬の開発研究を行っている。	6－2－3	【継続】（No.15）
18	脳卒中後遺症に対する治療アプローチ創出のため新規の亜急性期脳梗塞モデルマウスを確立し、脳梗塞発症後の神経機能障害に対する治療効果を有する化合物としてオキシトシンを同定した。本モデル作成は先端医療学コース所属の学部学生が主体となって取り組み、当該学生は本成果により令和6年度先端医療学推進センター学生顕彰制度相良賞銀賞を受賞した。	6－2－3	【新規】
19	排尿制御に関わる新たな脳内機構を解明した：①脳内ヒスタミンはグルタミン酸神経系を介し排尿を促進する。②脳内ニコチン受容体による排尿抑制に脳内一酸化炭素が関与する。これらはブラックボックスの多い脳内排尿制御機構の解明に資する成果であり、いずれも先端医療学コース所属の学部学生が主体となって挙げた成果である。これら成果は、当該学生が筆頭演者として、令和7年3月に第130回日本解剖学会/第102回日本生理学会/第98回日本薬理学会合同大会にて発表した。	6－2－3	【新規】
20	博士課程所属大学院生が主体となり、ガス状伝達物質一酸化炭素の膀胱における排尿抑制作用を明らかにした。排尿制御における生理機能が不明であった一酸化炭素の役割を解明した本成果は排尿生理学における顕著な成果として、第54回国際禁制学会（令和6年10月）の発表演題として採択された。また本成果により当該学生は令和6年度日本排尿機能学会河邊賞（本国際学会のトラベルアワード）を受賞した。	6－2－3	【新規】

21	我々の排尿制御機構の解明研究は排尿量の観点から主にラットを用いてきたが、マウスの方が病態モデル・遺伝子改変モデルが多彩なため、マウスを用いた排尿機能評価系を新たに構築している。本評価系の活用により、泌尿器科学、神経科学、薬理学を融合させた新たな研究領域の創出を目指す。	6－2－3	【継続】(No.16)
22	リン脂質の脂肪酸構造を認識する独自抗体を世界で初めて3種類作成し、脂肪酸構造の違うリン脂質の機能解明に挑む国際的に卓越した独創的な学術研究を推進している。	6－2－3	【継続】(No.17)
23	膵がんの血液マーカーの解析と基盤として、がん患者の悪性度や予後の評価を行った研究が、がん学会専門誌 Cancer Science に採択された。	6－2－3	【新規】
24	膵がんなどの難治性がんの血液診断システムの開発を目的として、病理学教室や消化器外科学教室と共同で臨床研究体制を構築して倫理申請の準備を進めている。	6－2－3	【新規】
25	セサミンなどの機能性食品成分に関する作用機構の解明を目的として、これらの販売会社との共同研究契約を締結して、健康増進に向けた素材の開発と評価を行っている。	6－2－3	【新規】
26	血液診断など目指したバイオセンサーデバイスに関する研究で、オーディオンメーカーとの共同研究契約を締結して、新たなデバイス開発や診断システムの構築を進めている。	6－2－3	【新規】
27	出願特許「sulfatide で刺激培養した MSC が分泌する EVs を用いた神経疾患に対する治療応用」をもとに技術移転先となる企業を探している。	6－2－3	【新規】
28	高知県は地理的に東西に長く、脳卒中患者の受療率が全国で最も高いという地域課題を抱えている。これに対し、当講座では脳梗塞モデルマウスを	6－2－3	【新規】

	用いた研究により、機能障害の改善と生存率の向上をもたらす化合物としてオキシトシンを同定した。本研究は、高知銀行地域経済振興財団より助成を受けており、地域医療への貢献を目指している。		
29	デュシェンヌ型筋ジストロフィー（DMD）病態における 1,3-1,6 β -グルカン（Neu REFIX）の影響の検証 株式会社ソフィー及び有限会社ジーエヌコーポレーションのアブラハム・サミュエル博士との共同研究により、DMD 病態における 1,3-1,6 β -グルカンの影響を検証した。具体的には DMD モデルマウスである mdx マウスの大腿四頭筋における筋再生マーカーMyh3 の発現を免疫染色法により解析した。その結果、mdx マウスへの 1,3-1,6 β -グルカンの経口投与により大腿四頭筋の再生が促進する傾向が確認された。本知見に関しては、学術論文として、Scientific Reports に掲載された (Preethy S et al. Sci Rep 15 (1) 7232 2025)。	6-2-3	【継続】(No.2)
30	科学研究費補助金を教員数に対し高い割合で獲得し研究を推進している。	6-2-3	【継続】(No.20)
31	脳のストレス応答メカニズム解明を目的として、疾患モデルマウス等を用い分子から行動レベルまで解析することで、難病（色素性乾皮症、コケイン症候群）やストレス性精神疾患（うつ・自閉症スペクトラム障害）の病態解明や治療法開発を目指している。	6-2-3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	部局活動実績総括表及び個人活動実績総括表	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「教員活動の記録・評価システム」における部局活動実績総括表及び教員データ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	医学教育創造センター年報（仮） 医学教育 IR 室 HP	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が部局の目標に即して適正な状況にあるかどうか十分に確認できていない。	6－2－3	医学教育創造センター年報（仮）を現在作成中である。この中で、医学教育部門に関する論文、学会発表などの一覧まとめることで、状況を確認する予定である。	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	「高知大学医学部看護学科年報」作成のための調査データ（独自資料）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	科学研究費の採択率の向上	6－2－3	科研費の採択率を向上させるためにこれからも学系・部門内の採択経験者によるブラッシュアップを続ける。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	科学研究費の採択率を向上させるために学系・部門内の採択経験者によるブラッシュアップなどを実施した。科学研究費の研究代表者は6名で、教員の1/4である。	6－2－3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	著書・学術論文・学会発表の総件数、学際的成果の件数及び黒潮圏を対象とした国際的研究成果の件数（独自資料）	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	教育研究業績書及び教員活動の記録・評価システムデータ	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・部門の活動方針等（令和4年度～令和9年度） ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） <ul style="list-style-type: none"> ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	論文・著書・学会発表件数等 (教員活動の記録・評価システム)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料(年報、報告書等) ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか(総合研究センターのみ)。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・センター等の活動方針等（令和4年度～令和9年度） ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） <ul style="list-style-type: none"> ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員データベース（教員活動の記録・評価システム）の活動情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ 	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	海洋生物研究教育施設において、研究調査船豊旗丸を更新した結果、学内外の利用回数が令和5年度79件から101件へと大幅に増加し、高知大学の教育研究の推進に貢献した。	6－1－7	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	高知大学防災推進センター年報 (本学 Web 上)	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	【IoP】根拠資料_IoP プロジェクト実績報告	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6－2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6－2－3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	学内ウェブサイト「活動報告書」を公表している。	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6－2－4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・センター年報など活動実績が確認できる資料 ・教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

6 研究に関すること

6-2 部局が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
6-2-3	論文・著書・学会発表等の研究成果の質及び量が大学及び部局の目標に即して適正な状況にあるか。	・ 共同利用・共同研究拠点令和6年度実施状況報告書	例えば「国際的な研究を推進する」という目的を掲げる部局であれば国際共著論文や国際学会での発表件数の推移など、部局が行う研究活動が想定する成果をあげていることを確認できる資料（年報、報告書等） ・ 教員活動の記録・評価システムデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある
6-2-4	活動方針に基づいた研究支援活動が行われ、その結果による成果が出ているか（総合研究センターのみ）。		・ センター年報など活動実績が確認できる資料 ・ 教員活動の記録・評価システムデータ	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	室戸ジオパークを活用した自然科学リテラシー普及啓発	6－2－3	ジオパークを活用した自然科学リテラシー教育とボトムアップの地域振興

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和7年度文部科学大臣表彰表彰科学技術賞（理解増進部門）受賞 受賞業績名：ジオパークを活用した自然科学リテラシー普及啓発	6－2－3	【新規】
2	令和6年度共同利用・共同研究（国内・国際）に関する TOP10%論文数 4編の実績	6－2－3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第1 点検・評価チェックリスト

7 図書館及びICTに関すること

7-1 全学組織が実施するモニタリング等のチェックリスト

項目番号	モニタリング等の観点	根拠資料	【参考】 想定される根拠資料	点検・評価結果
7-1-1	教育研究活動を展開する上で必要なICT環境を整備し、それが有効に活用されているか。	総合情報システム基本設計書（全体編）	・学術情報基盤実態調査（コンピュータ及びネットワーク編）	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-2	図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。	学術情報基盤図書館活動報告（令和6年度）	・学術情報基盤実態調査（大学図書館編）	■適切である □改善を要する事項がある
7-1-3	情報基盤及び学術情報資料の活用について適切な支援が行われているか。	学術情報基盤図書館活動報告（令和6年度）	・情報基盤及び図書館に関する活動報告 ・図書館関係統計	■適切である □改善を要する事項がある

第2 点検・評価の結果、確認された改善を要する事項（全学組織が行う部局に対する改善指示を含む）

No	自己点検・評価の結果、確認された改善を要する事項	関連する点検・評価の項目番号	改善計画	進捗状況
1	該当なし			□検討中 □対応中 □対応済

				□その他 ()
--	--	--	--	-------------

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

※改善計画欄には、改善計画を実施する時期を明記すること。

第3 点検・評価の結果、確認された全学での検討が必要な課題

No	全学での検討が必要な課題	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	該当なし		

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第4 点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項

NO	自己点検・評価の結果、「適切である」とした事項のうち、さらなる成果を上げるための活動計画を策定している事項	関連する点検・評価の項目番号	活動計画
1	情報セキュリティ研修	7-1-1 7-1-3	本学構成員のセキュリティ意識を一層高めるため、新たなセキュリティ研修動画を作成し、全員受講を目標とする。また、未受講者に対する本学ネットワーク及びシステムの利用制限を行うための仕組みを構築する（令和7年10月開始予定）。

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。

第5 点検・評価の結果、確認された優れた成果が確認できる取組

No	優れた成果が確認できる取組	関連する点検・評価の項目番号	特記事項
1	令和7年3月に高知大学オープンアクセスポリシーを策定し、本学におけるオープンアクセス（グリーンOA）方針等について学内周知を行った。 また、人工知能等社会実装研究拠点事業費補助金（オープンアクセス加速化事業）の採択を受け、オープンアクセス推進に係る環境開発として、「教員活動の記録・評価システム」の改修及び「リポジトリ管理システム」を新規構築し、教員・リポジトリ担当者双方が効率的に申請手続き及びリポジトリ登録作業を行える仕組みを整備した。	7-1-3	【新規】

※欄が不足する場合は適宜、追加すること。